

## 地域包括支援センターだより

当センターは、高齢者の暮らしについてさまざまな相談や要望に応える「よろず相談窓口」です。暮らしのコンシェルジュに寄せられるご相談と対応を紹介します。

今月は「認知症サポーター養成講座」について取り上げます。

- 相談内容…近所の友人が、認知症だと聞きました。認知症の方の対応についていろいろ聞きたい。大崎町の取り組みを教えて欲しい。
- 対応策…大崎町では、「認知症サポーター」を養成する講座をしています。「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の方やそのご家族を温かく見守る応援者として、自分のできる範囲で活動します。大崎町では、現在2,409人の方が「認知症サポーター」として活動しています。

※講座の内容は、認知症の基本的な知識や認知症の方との接し方などです。学校、職場の同僚、サロン、ご近所のお友達など受講生が集まれば開催可能です。

※受講された方には「認知症の人を応援します」という意思を示すサポーターカードをさしあげています。

### 【お問い合わせ先】

詳細は、大崎町役場 保健福祉課 介護福祉係 ☎476-1111(内線144)、  
大崎町地域包括支援センター ☎099-471-7828までお問い合わせください。



## 僕の夢 私の夢

No.56

ゆめ

大崎中学校三年 松下 姫奈 ひな

私は将来、人の役に立つ仕事がしたいと思っています。私は医療関係の仕事をしている人に憧れがあります。医療関係者の方々はいつも笑顔で患者さんに不安を与えないよう、明るく接してくださるからです。患者さんやその家族のために全力でサポートし、一緒になって、回復に向かう姿はとてもかっこよく見えます。医療関係者の方々は、多くの観点においてみんなから頼られる存在です。私も人から信頼されて頼られるような人になりたいです。

まだ具体的にどんな仕事に就きたいかは決まっていますが、「誰かのためになるこ

とを全力でできるような人」が私の将来の目標です。

中学三年生になり、いよいよ受験生となりました。これから中学校卒業後の進路や今後の人生について真剣に考えていかなければなりません。自分の「夢」に気づき、夢に向かって努力し続けることができるようにもっと勉強を頑張っていきたいです。そして、努力と継続を大切にしながら、夢に向かって突き進んでいきたいです。